

# 令和4年第2回多賀城市議会定例会行政報告

令和4年第1回定例会以降、令和4年第2回定例会までの間(令和4年2月7日～令和4年6月8日)の行政の概要について、以下のとおり報告する。

## ■政策1 みんなの力で減災 安全で安心に暮らせるまちづくり(安心安全)

### 【1-1 防災・減災対策の推進】

○東日本大震災多賀城市追悼事業[総務部総務課秘書室]

- ・3月11日に、「東日本大震災多賀城市追悼行事」を多賀城駅前公園で実施し、509名が献花

### 【1-2 防犯対策の推進】

○地域防犯まちづくり協働事業[総務部危機管理課]

- ・4月20日に、多賀城市防犯協会連合会との連携のもと、乗物盗抑止啓発活動として啓発ポケットティッシュの配布を市内JR4駅で実施

### 【1-4 交通安全対策の推進】

○交通安全対策・啓発事業[総務部危機管理課]

- ・4月6日から15日までの10日間、交通安全推進関係団体との連携のもと、「春の交通安全市民総ぐるみ運動」を実施
- ・5月22日の「飲酒運転根絶の日」に、「多賀城市飲酒運転根絶大会」として街頭キャンペーンや啓発チラシ及び啓発グッズ配付を、交通安全推進関係団体及び仙台育英学園高等学校生徒との連携のもと、国道45号八幡1丁目交差点で実施し、70名が参加

## ■政策2 健やかで優しい 支え合いのあるまちづくり(健康福祉)

### 【2-3 子育て支援の充実】

○教育・保育施設等整備推進事業[保健福祉部子ども政策課]

- ・4月1日から、認定こども園として せいがん幼稚園、新制度幼稚園として東北学院幼稚園が運営開始し、市内保育利用定員は、令和3年度1,420名から令和4年度1,459名へ39名増加

○放課後児童クラブ施設整備事業[保健福祉部子ども政策課]

- ・4月1日から、天真小学校第一放課後児童クラブが鶴ヶ谷児童館から天真小学校校舎内へ移転し、供用開始

## ■政策3 夢と希望が輝く 誰もが成長できるまちづくり(教育文化)

### 【3-1 学校・家庭・地域の連携による教育力の向上】

○地域とともにある学校づくり事業(地域学校協働活動事業)[教育委員会事務局生涯学習課]

- ・4月27日に、地域住民、団体等が参画し、地域と学校が連携・協働して地域全体で子どもたちの成長を支えていくことを目的に設置した「地域学校協働本部」の第1回会議を開催

### 【3-3 生涯学習の促進】

○市立図書館管理運営事業[教育委員会事務局生涯学習課]

- ・4月6日から3～4か月児健診時に、読み聞かせと絵本をプレゼントする「ブックスタート」を開始

○文化センター改修事業[教育委員会事務局生涯学習課]

- ・5月9日から令和5年3月31日まで、改修工事に伴い、大ホール、楽屋、リハーサル室等の施設の一部を休館

○市立図書館管理運営事業[教育委員会事務局生涯学習課]

- ・2月27日に、「サックスプレーヤー熊谷駿さんによる多賀城リクエストコンサート」を多賀城市立図書館で開催し、151名が観覧〈50周年記念事業〉

## ■政策4 都市と自然の環境調和 快適で潤いのあるまちづくり(生活環境)

### 【4-1 自然と生活環境の調和】

#### ○エコ未来推進事業[都市産業部環境施設課]

- ・5月8日及び28日に、市近隣の自然環境やポイ捨てごみの現状について調べる自然環境体験「たがじょう春のいきもの調査隊」を、うしちゃん多賀城緑地公園(仙台港多賀城地区緩衝緑地)及び宮城県県民の森 青少年の森で開催し、市内小学生延べ18組の親子40名が参加

## ■政策5 地域の資源と知恵をいかす 活気あふれるまちづくり(産業活気)

### 【5-2 商工業の振興】

#### ○創業支援事業(多賀城みらい塾)[都市産業部産業振興課]

- ・4月1日から、令和4年度多賀城市創業支援補助金の申請受付を開始し、1件交付決定

#### ○事業復興型雇用創出事業[都市産業部産業振興課]

- ・令和3年度は、1事業所、1人を助成対象として支給決定

### 【5-3 地域資源を活用した賑わいの創出】

#### ○地域のにぎわい創出イベント支援事業(歴史と多賀城カレー市)[企画経営部市民文化創造課]

- ・5月29日に、歴史と多賀城カレー市実行委員会主催により、「歴史と多賀城カレー市」を中央公園で開催し、古代米を使用した「多賀城カレー」の取扱店舗のほか市内外5店舗が参加、約1,000名が来場。カレー販売の外多賀城南門に関する歴史講話を実施

## ■政策6 地域の未来を共に創る 絆と誇りを築くまちづくり(地域創生)

### 【6-3 地域資源を活用した市民文化の創造】

#### ○市民の声の広場事業[総務部地域コミュニティ課]

- ・5月28日に、「Taga懇「多賀城未来の懇談会」」を市民活動サポートセンターで実施し、城南小学校区の市民を中心に19名が参加

#### ○多賀城の若者 みらい創造事業[企画経営部企画課]

- ・3月8日に、10代・20代の若者と市長との交流の場として、食と花をトークテーマに「TAGAJO FOOD&FLOWER」を市内飲食店及びオンラインで実施し、20名が参加

#### ○地域社会DX推進事業[企画経営部企画課ICT推進室]

- ・6月2日、7日及び8日に、自治会・町内会等や事業者と連携し、「スマートフォン講習会」を城南地区集会所、志引集会所及び高橋地区生活センターでそれぞれ実施

#### ○多賀城創建1300年記念関連事業[企画経営部市民文化創造課]

- ・2月19日及び20日に、多賀城創建1300年記念事業実行委員会主催により、古代食再現プロジェクトの一環として「甘葛煎(あまづらせん)」再現ワークショップを開催し、22人が参加
- ・3月31日に、市内在住の画家浅野友理子氏の手により、市内に自生する植物群などを描いた「パブリックアート※」が、史都中央通り線の壁面に完成。3月27日には、次世代を担う市内の小中学生20人が制作活動に参加〈50周年記念事業〉
- ・4月22日に、令和4年度多賀城創建1300年記念事業実行委員会総会が開催され、多賀城創建1300年記念のキャッチフレーズ・ロゴマークを決定。23日には、多賀城創建1300年記念のキャッチフレーズ・ロゴマーク及び2024(令和6)年開催のメイン事業等を発表

## ■政策7 縮減社会への対応 持続可能な行財政経営(行財政経営)

### 【7-2 組織・人事マネジメントの推進】

#### ○人事管理事業[総務部総務課]

- ・3月10日に、働きやすい環境づくりを目指した多賀城市版イクボス宣言「TAGA-BOSS宣言式」を文化センターで開催し、市内69事業所からの参加者と市長を含めた市の全管理職の計130名がイクボス宣言を実施

## ■政策の総合推進

- ・4月29日に、学校法人 仙台育英学園、宮城県及び多賀城市が連携し、ウクライナ避難民の親子1組2名を受入[企画経営部市民文化創造課]

## ■新型コロナウイルス感染症関係

### 【感染症対策】

#### ○新型コロナウイルス予防接種事業

- ・5～11歳の小児接種は、接種券を2月28日に発送し、3月7日から接種開始。新たに5歳になる方には、1、2回目の接種券を順次発送
- ・12～17歳の追加(3回目)接種は、3月25日から接種が認められたため、10月までに2回目接種を終了した方に対し、4月8日に接種券を発送。早期に接種希望の方には個別に対応
- ・65歳以上の追加(3回目)接種の接種率は、92.5%で、希望する方の接種が概ね終了 \*
- ・60歳以上の方の追加(4回目)の接種券は、3回目接種終了から5か月経過した方から順に5月27日以降発送、31日から予約、接種開始
- ・18歳以上59歳以下の方の追加(4回目)接種券は、基礎疾患を有する方、その他重症化リスクが高いと医師が認める方で、市へ申請された方に対し、3回目接種完了した日から5か月経過した方へ順次発送し、届いた方から予約、接種開始

### 【市民・事業者向け支援策】

#### ○雇用の維持と事業の継続

- ・「第2期事業活動応援特別支援金」は、109件支給決定 \*
- ・「原油高騰対策運送事業者等支援金」は、7件支給決定 \*
- ・「雇用調整助成金申請支援補助金」は、8件支給決定 \*

#### ○市民生活の支援

- ・「新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金」は、15件支給決定 \*
- ・「住居確保給付金」は、相談25件、申請7件があり、7件支給決定 \*
- ・「住民非課税世帯等に対する臨時特別給付金」及び「原油価格高騰対策助成金」は、4,850件支給決定 \*
- ・「子育て世帯生活支援特別給付金」は、901名(児童数1,454名)の方へ支給を完了
- ・「子育て世帯への臨時特別給付金」は、令和3年度末時点で5,959名(児童数10,012名)の方へ支給を完了
- ・介護保険の第1号被保険者に係る保険料の減免は、令和3年度累計12件決定
- ・後期高齢者医療保険料の減免は、令和3年度申請0件
- ・国民健康保険税の減免は、令和3年度累計25件決定
- ・国民健康保険被保険者に対する傷病手当金は、9件支給決定 \*
- ・新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した世帯に対する就学援助は、申請1件、認定1件 \*

- ※前回定例会での報告以降の行政の概要について記載してあります。
- ※文中、「1-1」などの数字は、総合計画における施策体系を表しています。
- ※「\*」のある数値については、5月31日現在のもとなります。
- ※「パブリックアート」とは、誰もが気軽に触れることができる開かれた芸術作品をいいます。